

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 受付印 </div>	平成 年 月 日	法人番号	この申告の基礎	申告年月日
	埼玉県 県税事務所長 殿			法人税の修正・更正の申告・更正による。
所在地 <small>本県が支店等の場合は本店所在地と併記</small>	(電話)		事業種目	兆 十億 百万 千 円
(ふりがな) 法人名			期末現在の資本金の額又は出資の額 <small>(解散日現在の資本金の額又は出資金の額)</small>	兆 十億 百万 千 円
(ふりがな) 代表者氏名印	(ふりがな) 経理責任者氏名		同上が1億円以下の普通法人のうち中小法人等に該当しないもの	非中小法人等
			期末現在の資本金の額及び資本準備金の額に合算額	兆 十億 百万 千 円
			期末現在の資本金等の額	兆 十億 百万 千 円

平成 年 月 日から平成 年 月 日までの 事業年度分又はの 道府県民税の 申告書
 連結事業年度分 道 府 県 民 税 の 申 告 書
事業年度分又はの 道府県民税の 申告書

摘要		課税標準	税率 (100)	税額	(使途秘匿金税額等)	兆 十億 百万 千 円
所得割	所得金額総額 <small>(<68>-<69>又は別表5<33>)</small>	<27>			法人税法の規定によって計算した法人税額	<1>
	年400万円以下の金額	<28>			試験研究費の額等に係る法人税額の特別控除額	<2>
	年400万円を超え年800万円以下の金額	<29>			還付法人税額等の控除額	<3>
	年800万円を超える金額	<30>			退職年金等積立金に係る法人税額	<4>
	計 <28>+<29>+<30>	<31>			課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額 $<1>+<2>-<3>+<4>$	<5>
	軽減税率不適用法人の金額	<32>			2以上の道府県に事務所又は事業所を有する法人における課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額	<6>
	付加価値額総額	<33>			法人税割額 $(<5>又は<6>\times\frac{100}{100})$	<7>
	付加価値額	<34>			道府県民税の特定寄附金税額控除額	<8>
	資本金等の額総額	<35>			外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額又は控除対象所得税額等相当額の控除額	<9>
	資本金等の額	<36>			外国の法人税等の額の控除額	<10>
収入割	収入金額総額	<37>			仮装経理に基づく法人税割額の控除額	<11>
	収入金額	<38>			差引法税割額 $<7>-<8>-<9>-<10>-<11>$	<12>
合計事業税額 <31>+<34>+<36>+<38>又は<32>+<34>+<36>+<38>		<39>			既に納付の確定した当期分の法人税割額	<13>
平成28年改正法附則第5条の控除額		<40>			租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	<14>
事業税の特定寄附金税額控除額	<41>		仮装経理に基づく事業税額の控除額	<42>	この申告により納付すべき法人税割額 $<12>-<13>-<14>$	<15>
差引事業税額 $<39>-<40>-<41>-<42>$	<43>		既に納付の確定した当期分の事業税額	<44>	均等割額 算定期間において事務所等を有していた月数 $\frac{16}{12}$ 円× $\frac{16}{12}$	<16>
租税条約の実施に係る事業税額の控除額	<45>		この申告により納付すべき事業税額<43>-<44>-<45>	<46>		<17>
<46>の内訳	所得割	<47>		付加価値割	<48>	<18>
	資本割	<49>		収入割	<50>	<19>
<46>のうち見込納付額	<51>		差引 $<46>-<51>$	<52>	この申告により納付すべき道府県民税額 $<15>+<19>$	<20>

摘要		課税標準	税率 (100)	税額	<20>のうち見込納付額	兆 十億 百万 千 円
所得割に係る地方法人特別税額	<53>				差引 <20>-<21>	<22>
収入割に係る地方法人特別税額	<54>				東 京 都 の 特 別 区 分 の 課 税 標 準 額 同上に対する税額 $<23>\times\frac{100}{100}$ 市町村分の課税標準額 同上に対する税額 $<25>\times\frac{100}{100}$	<23>
合計地方法人特別税額 <53>+<54>	<55>					<24>
仮装経理に基づく地方法人特別税額の控除額	<56>		差引地方法人特別税額 $<55>-<56>$	<57>	還付請求 還付を受けようとする金融機関及び支払方法	<25>
既に納付の確定した当期分の地方法人特別税額	<58>		租税条約の実施に係る地方法人特別税額の控除額	<59>	中間納付額 <72>	<26>
この申告により納付すべき地方法人特別税額 $<57>-<58>-<59>$	<60>		<60>のうち見込納付額	<61>	銀行 支店 口座番号(普通・当座)	<72>
差引 $<60>-<61>$	<62>					

所得金額の計算の内訳	所得金額(法人税の明細書(別表4)の(34)又は個別所得金額(法人税の明細書(別表4)の2附表)の(42))	<63>			法人税の期末現在の資本金等の額又は連結個別資本金等の額	
	加算 損金の額又は個別帰属損金額に算入した所得税額及び復興特別所得税額	<64>			法人税の当期の確定税額又は連結法人税個別帰属支払額	
	減算 損金の額又は個別帰属損金額に参入した海外投資等損失準備金勘定への繰入額	<65>			決算確定の日	平成 年 月 日
	減算 益金の額又は個別帰属益金額に算入した海外投資等損失準備金勘定からの戻入額	<66>			解散の日	平成 年 月 日
	減算 外国の事業に帰属する所得以外の所得に対して課された外国法人税額	<67>			残余財産の最後の分配又は引渡しの日	平成 年 月 日
仮計 <63>+<64>+<65>-<66>-<67>	<68>			申告期限の延長の処分(承認)の有無	事業税 有・無 法人税 有・無	
繰越欠損金額等若しくは災害損失金額又は債務免除等があった場合の欠損金額等の当期控除額	<69>			法人税の申告書の種類	青色・その他	
法人税の所得金額(法人税の明細書(別表4)の(49)又は個別所得金額(法人税の明細書(別表4)の2附表)の(56))	<70>			この申告が中間申告の場合の計算期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	
法第15条の4の徴収猶予を受けようとする税額	<71>			翌期の中間申告の要否	要・否 国外関連者の有無 有・無	

署名押印
関与税理士

(電話)